

基本理念

健やかで心豊かな次世代を育むまちとよはし

基本方針1 性や命の大切さを理解し、親となるための準備ができる

1-1 親となるための心やからだづくりができ、健康管理ができる

1 基本的な生活習慣の形成

取組方針：健康的な生活習慣が定着できるように小児期から継続的に支援します。

- スマートフォン等の使用は家庭でルールを決めましょう。
- 保護者が食の知識や取組みを次世代につなげられるよう支援します。



2 命の大切さを理解し、妊娠や性感染症に関する正しい知識の普及

取組方針：命の大切さを伝えるとともに、望まない妊娠を避けるため知識や性感染症に関する知識の普及を図ります。

- 日頃から家族とコミュニケーションをとりましょう。
- 赤ちゃんふれあい体験事業を通じて命の大切さを学びます。



基本方針2 安心して妊娠・出産ができる

2-1 望んだ妊娠・出産ができる

1 妊娠期の保健・医療サービスの充実及び妊娠中の健康管理

取組方針：妊娠や出産に対する健康管理ができるよう支援します。

- 「妊娠・出産・子育て総合相談窓口」を利用しましょう。

New!



2 不妊の相談や支援の充実

取組方針：不妊について、精神的、身体的及び経済的負担の軽減を図ります。

New!

- 専門職による相談支援体制を検討します。



2-2 妊娠・出産を支える力が豊富にある

1 妊娠・出産を支える環境の整備

取組方針：安定した妊娠生活や安全な出産をするための環境づくりを支援します。

- 支援が不足する妊産婦へ地域での見守りや資源の提供をします。

2 妊娠前からの低出生体重児対策及び出産後の支援

取組方針：低出生体重児出産の予防と出産後の支援の充実を図ります。

3 妊娠期からの切れ目のない支援【新規】

取組方針：産前・産後の母子を切れ目なく支援する体制の整備に努めます。

New!

- 産前・産後のサポートを充実させるため助産師等による相談体制の充実を努めます。
- 退院直後から助産師等のケアが十分受けられる支援体制について関係機関と連携します。



基本方針3 いきいきと子育てができ、子どもが健やかに成長できる

3-1 心身ともに健やかに成長し、子育てができる

1 子育てに関する正しい知識の普及

取組方針：家庭訪問や乳幼児健康診査等の事業を通じて、子育ての知識の普及を図ります。

New!

- 「育なび」や「アプリ」等、電子媒体による情報発信をします



2 家庭における基本的な生活習慣の形成

取組方針：乳幼児からの基本的な生活習慣を確立できるよう支援します。

- 携帯端末機やDVD等の使い方についてメリットとデメリットを啓発します。
- 地域で気軽に離乳食の相談ができる体制を整備します。



3 病気や感染症の予防

取組方針：病気や感染症の予防と治療についてだけでなく、医療機関の受診についても啓発します。

- かかりつけ小児科医や歯科医を持ちましょう。



4 発達障害をはじめとする障害や病気の早期発見・早期支援

取組方針：障害や疾病を早期に発見し、保健事業や療育を活用することにより保護者が安心して子育てできるように支援します。



3-2 家族全体で育児を支えることができる

1 家庭での育児力の強化

取組方針：家族全体で安心して健やかに子育てができるよう支援します。

- 仕事と家庭の両立を考え、子どもの生活を大切にしましょう。
- 配偶者の育児参加や祖父母の育児支援を促します。



2 虐待を防止する妊娠期からの支援と子育て中の虐待の予防

取組方針：虐待のリスクを抱える保護者を早期に見出し、支援していくとともに、リスクを軽減するため継続的な支援を行います。

- 子どもが泣いた時の対応を理解しましょう。
- 関係機関が連携し、困難を抱える家庭を支援します。



3 乳幼児突然死症候群の予防と家庭での事故防止

取組方針：家庭での事故防止とともに、事故が起きた場合の対応についても啓発します。

4 地域での子育て支援の充実【新規】

取組方針：地域での子育て支援を充実させていきます。

- 地域の団体と連携し、保護者の孤立を防ぐきめ細やかな子育て支援を進めます。
- 地域での子育て支援の拠点を設置し、子育てしやすいまちづくりを推進します。

New!